

令和6年度 石下中学校始業式

4月8日（月）桜満開の佳き日、令和6年度の始業式が行われました。始業式前に、今年度転入された8名の職員の紹介を校長から行われ、自己紹介に続き生徒会長の大山優月さんから生徒を代表して歓迎のあいさつがありました。続いて始業式では、代表生徒3名（2年:秋田絆さん、3年:酒寄佑和さん、生徒会:色摩利里亜さん）から今年度の抱負が力強く述べられました。校長からは、3年生、2年生への期待のメッセージとともに「夢中の先に答あり」の生徒スローガンのもと、1日1日の学習や部活動、学校行事など「夢中」になって答えを見つけてくださいとエールが述べられました。



歓迎の言葉

（中略）学校行事も少しずつ復活し、運動会・合唱コンクールなどたくさんの行事で盛り上がってきています。新しく来られた先生方とともに過ごせる日々が今からとても楽しみです。



2年代表

（中略）僕のテーマとして「緊張感を持ちながらも笑おう」です。全生徒会が作り上げた新しい校則で生活がより豊かになるようにルールを守りながらみんなが笑って生活できる学校にしたいです。



3年代表

今日から最高学年になります。最後の年に当たり（中略）2つ目は勉強です。昨年は余り点数が伸びず悔しい思いをしました。今年受験生として、時間を有効に使って試験準備を行っていききたいです。



生徒会代表

生徒会役員としての責任を担うとともに、3つの抱負を立てました。（中略）二つ目は、感謝の気持ちを大切にします。「ありがとう」はお互いにとっても『魔法の言葉』だと思います。



令和6年度 8名の転入職員のアいさつ



式辞・学年担任発表